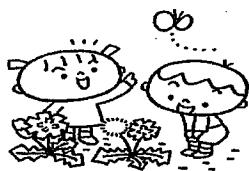


ほけんだより

2018年 3月

友田 保育園

今年度も残すところあと1ヶ月となりました。1年間で子どもたちは大きく成長しました
身体的な成長はもちろんのこと、行動、表情、言葉などに成長を実感します。
3月は暖かくなったり、寒くなったりしてだんだんと春らしくなっていきます。
みんな元気に新年度を迎えるよう、最後の1ヶ月を大切に過ごしましょう。



2月の保健



・インフルエンザ

園では2月上旬に終息しました。しかし、3月末まで流行期ですので油断できないですね。

・流行性角結膜炎(アデノウイルス感染による)

りす、きりん、うさぎ、ひよこ0組で発症がありました。

感染力が非常に強いので、目の充血、目やにがみられたら眼科受診をお願いします。



・2月下旬になり、発熱や咳などの風邪症状でお休みするお子さんがいました。



3月3日は耳の日です

★ 耳は、音を聞くだけでなく、体の平衡感覚をつかさどる大切な役目があります。

★ 耳、鼻、のどは耳管という管でつながっています。

子どものうちは、耳管が太く短く水平に近いので、鼻やのどに付いている
細菌が耳管を通って中耳炎の原因になることがあります。



「急性中耳炎」

・風邪などの感染症の後、口や鼻などとつながっている耳管から菌が中耳に入り発病します。

・中耳に膿がたまり激しい痛み、発熱、耳だれなどの症状があります。

・きちんと治療しないと何度も再発を繰り返し慢性化することもあります。

・途中で通院を辞めたり、薬を飲むのを辞めてしまったりしないで、きちんと治しましょう。



「滲出性中耳炎」

・化膿しないで、中耳に液がたまる病気で、痛みはありません。

・鼓膜の響きが悪くなり、聞こえが悪い、耳が詰まった感じ、自分の声が響くといった
はっきりしない症状が続きます。



<子どもが出している滲出性中耳炎のサイン>

・テレビを見るとき、以前よりも音を大きくしている。

・返事をするのが遅かったり、気が付かない時がある。

・話をする時、何度も聞き返すことが多くなった。

・何となく耳が気になるらしく、耳を触ることが多い。

聞こえにくい

耳が痛い

ジクジクしている

花粉症の季節になりました

外にでるときは

花粉が落ちやすい
ツルツルした上着



マスクとぼうしを
つける



家に入る前に

花粉をよくはらう



家に帰ったら

うがい・手洗い
顔や目を洗う



洗濯物

症状が強い場合は
室内で干して
花粉をつけない